

機械工学委員会分科会の設置について

分科会等名：機械工学の将来展望分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員及び連携会員
3	設置目的	<p>気候変動等の深刻な社会課題を解決するためには、従来の機械システムの範囲を超え、超電導、量子、人工知能などの学術知を取り込んだ新たなシステムの創出や、個々のシステムに留まらない地球規模でのシステムの運用が重要となっている。</p> <p>本分科会は、このような流れの中で機械工学が今後、どのように貢献していくかを、設計や生産工学等のシンセシス（統合）の軸と、4力学などのアナリシス（解析）の軸とで検討していく。人文社会科学を含む他学術領域との対話を深めて、上記の2軸における機械工学の責任範囲と役割を明確化していくためにシンポジウムなどを企画する。</p>
4	審議事項	<p>1. 機械工学を基盤とした学術分野、及び社会課題解決へ創出が期待される新システムに関する調査・分析</p> <p>2. 人文社会科学を含む他学術分野との対話を深め、機械工学のあり方、及び強化と発展の方向性の明確化</p> <p>3. 機械工学のあり方を実現し、強化と発展を果たすための施策提言</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和5年11月27日～令和8年9月30日
6	備考	